

間接金融と直接金融

銀行などの金融機関が資金の借り手と貸し手の間に立って、資金を仲介するシステムを間接金融といいます。資金を必要としているところに、お金がうまく回るようにするのが間接金融の役割です。

間接金融に対して、直接金融の仕組みもあります。直接金融では企業や公的機関などが株式や債券を発行することで、貸し手から直接、資金を受け取ります。

